一 般 質 問 発 言 通 告 表

向日市議会 平成２９年第２回定例会

平成２９年６月１３日

質問順	会派名 氏名	質問事項（要旨）
1	公明党議員団 長尾 美矢子	1 自転車の安全な利用について 2 受動喫煙防止の取り組みについて 3 吃音について 4 障がい者計画と防災について
2	ＭＵＫＯクラブ 近藤 宏和	1 向日市の公園のあり方について 2 ワンストップサービスの導入（新庁舎） 3 待機児童の解消に向けた取り組みについて 4 就学援助制度について
3	日本共産党議員団 米重 健男	1 JR 向日町駅東口開設について 2 国民健康保険について 3 公契約条例について 4 「核兵器全面廃絶につながる、核兵器を禁止する法的拘束力のある協定について交渉する国連会議」について
4	新政クラブ 天野 俊宏	1 新市民会館の早期の着工と完成について 2 阪急京都線連続立体交差推進事業について 3 ふるさと意識などについて
5	飛鳥井 佳子	1 観光収入で栄える向日市にしていくためにについて 2 「終活」や「尊厳死」を行政が強制してはならないことについて 3 北野台貯留槽破損事件の今後について 4 女性活躍推進センターの正しい設計や役割について
6	公明党議員団 福田 正人	1 食品ロス削減の取り組みについて 2 子ども食堂の設置の取り組みについて 3 学校給食費の公会計化について
7	ＭＵＫＯクラブ 和島 一行	1 府道６７号線物集女歩道橋下と永田４差路の横断について 2 生活困窮者世帯児童生徒に対する支援について
8	日本共産党議員団 北林 重男	1 憲法違反の共謀罪法案を廃案へ追い込むことについて 2 介護保険法等改悪案について 3 子どもの医療費助成の拡大について 4 医療制度改悪について
9	新政クラブ 清水 敏行	1 森本町の住宅開発（まちづくり）について 2 運転免許証自主返納者への特典について

１０	杉　谷　伸　夫	１　市役所・市民会館の建替えについて ２　子どもの貧困対策について ３　教員の長時間労働問題について ４　住民税の特別徴収税額決定通知書の誤送付によるマイナンバーの漏洩について ５　市民の立場に立った要介護認定の運用を求めることについて
１１	公明党議員団 冨　安　輝　雄	１　熱中症対策について ２　災害対策について
１２	ＭＵＫＯクラブ 太　田　秀　明	１　一連の不可解な問題の行政処理姿勢について
１３	日本共産党議員団 常　盤　ゆかり	１　教育勅語復活の動き、「特別の教科　道徳」の問題点について ２　留守家庭児童会の改善について ３　教員の多忙化解消と教育の諸問題について
１４	村　田　光　隆	１　本市の観光施策について
１５	日本共産党議員団 山　田　千枝子	１　ふるさと向日市創生計画の見直し及び観光戦略について ２　待機児童解消及び民間園の選定など保育所問題について ３　介護保険の新総合事業などについて
１６	日本共産党議員団 松　山　幸　次	１　安倍首相の「自衛隊明記」改憲論について ２　災害備蓄物資の不正会計処理問題に関連して ３　コミバスの早期運行について ４　市庁舎と市民会館の複合施設建設について ５　水道事業は広域化・民営化でなく、料金値下げを ６　地域の問題に関連して
１７	日本共産党議員団 丹　野　直　次	１　高浜原発４号機再稼働に反対表明することについて ２　交通安全対策とくらしの道路整備について ３　北野台貯留槽破損損害賠償裁判勝訴にむけた取り組みについて

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

No.1

質問者氏名	長尾美矢子	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．自転車の安全な利用について	①自転車の安全運転講習の中で電動アシスト自転車についてもとりあげているか。 ②違法駐輪で回収されている自転車に電動自転車はあるか。 ③自転車安全運転の条例制定についてのご見解はいかがか。 ④環境面、子育て支援の点から電動アシスト自転車購入費補助金制度の導入についてのご見解はいかがか。
２．受動喫煙防止の取り組みについて	①公用車、公共施設等の受動喫煙防止対策の現状はどうか。学校の全面禁煙はいかがか。 ②市内事業所の状況の把握は、いかがか。 ③分煙でも受動喫煙につながるところに喫煙所を設けているところはないか。今後の対応はどうか。 ④啓発周知に積極的に取り組んでほしいがどうか。 ⑤新庁舎などの受動喫煙対策はどうか
３．吃音について	①吃音の認識について ②未就学、小学生の吃音を発症されている人数について ③言葉聞こえでの教室での吃音への指導について ④吃音について学校での具体的な支援について ⑤障がい者手帳の取得について ⑥吃音のセルフヘルプグループなどの情報提供はどうか。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書

No. 2

質問者氏名	長尾美矢子	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
４．障がい者計画と防災について	①福祉避難所の整備状況について ②障がいをお持ちの方へ防災知識の共有の場について ③障害をお持ちの方の防災グッズについて ④大活字本について

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（分割質問）

質問者氏名	近藤　宏和	所属会派名	ＭＵＫＯクラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
１．向日市の公園のあり方について	１．緑の基本計画中間年次にあたる本年度に、現在ある公園を今一度総点検し、今お住まいの市民の皆様のご意見等、地域要望を募集されてはいかがでしょうか？それを元に継続的なまちづくりの観点から検討・研究して頂き、積極的に緑の基本計画に組み入れて頂きたいと考えるがいかがでしょうか？
２．ワンストップサービスの導入（新庁舎）	１．来年度開庁予定の東向日別館市役所（仮称）において、現在どのような構想を考えておられているか教えて頂きたい。 ２．豊島区役所のように市民にとってのサービスを導入すべく知恵を絞って頂きたいと考えるがいかがでしょうか？
３．待機児童の解消に向けた取り組みについて	１．積極的に進められている小規模保育、また、ファミリーサポートセンターの取り組み状況について、現在どのような見解をお持ちでしょうか？ ２．子育てママ制度についての見解はいかがでしょうか？ ３．幼稚園との連携を強化し、受け入れ拡大は可能なのでしょうか？
４．就学援助制度について	１．懸念材料として上がっている二重申請問題等、他市との連携が必要不可欠となりますが、就学援助制度について、向日市としての見解を教えて下さい。

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	米重　健男	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１、ＪＲ向日町駅東口開設について	ＪＲ向日町駅東口開設については、ＪＲが責任をもって進めるよう求めてきた。今回は前市長時代の駅橋上化計画が議会で否決して以来の提案である。昨年行った官民連携事業調査の結果が公表されている。 １、この事業の駅開発・新産業エリアに関する全体の支出総額はいくらになると想定しているのか。 ２、新産業拠点エリア全敷地に施設が建ち当該施設が20年間営業を継続すると想定する根拠は何か。 ３、返済の財源は新産業拠点エリアの開発における税収増加分と理解しているが、想定より増加しなかった場合、返済はどうするのか。 ４、「官民連携手法の想定」で駅ビルにおける公共施設の導入とあるがどのような施設を想定しているのか。商業施設となっている部分はどの様なものを想定しているのか。駅ビルの全体像の構想は？ ５、マンション２４０戸となると、さらなる人口増加が予想される。保育所の増設等は考えているのか。 ６、広告・ネーミングライツの導入とあるが、看板広告が出ない状況もある。広告の引受先の想定は？ ７、企業側の意見を見ると開発利益からの公共事業費の一部負担について否定的である。この点どのように考えているのか。 ８、調査によってもＪＲが最大受益者である旨の回答があるが、ＪＲに受益者負担を求めないのか。 ９、駅ビル、森本東部地域開発につて地権者以外の市民の意見を反映させる機会を設けるためにアンケート調査等を実施するべきではないか。
２、国民健康保険について	国民健康保険料の値上げにつて広報の中で、収納率の向上に関して触れているが、「今まで納付されていたのに、未納が発生した場合」「古い年度の保険料については、依然として多額の未収金が累積」「電話や訪問などで、滞納世帯への接触を試みていますが、接触できないケースが非常に多いのが実態」「接触できても、生活が苦しいなどの理由で、全額を納付することができないケースがほとんど」と記載されている。

	市も市民の窮状について実態把握していると考える。 １、 今年度の滞納件数は前年と比較でどうなるか。 ２、 各戸配布のお知らせで分納相談や払えない方への配慮について案内等の記載するべきでは？ ３、 お知らせで資格証明証の発行に触れているが発行はしていない。今後も発行はするべきではない。 ４、 国保加入で非正規就労の若年者で負担増で家計の悪化が予想される。対応を考えているのか。 ５、 都道府県化に際して府に対し府の一般会計繰入金の増額を要求するべきではないか。 ６、 将来的にＪＲ向日町駅東口開設計画の増収分で国保料の負担軽減を実施してはどうか。
３、公契約条例について	公契約条例について前回も取り上げたが、市と全京都建築労働組合で懇談を行われ、要請書を受け取られている。この要請書について見解を示されたい。 １、 ２次請け３次請けに支払いがない調査を行うか、行わせるよう要望出していただきたい。 ２、 設計労務単価は30%上昇しているが京都府全体では６％しか賃金が上昇していない。差分について及び本市での実態は把握しているか。把握していなければ調査を行う必要があると考える。 ３、 条例制定に向けた進捗状況はどうか。
４、「核兵器全面廃絶につながる、核兵器を禁止する法的拘束力のある協定について交渉する国連会議」について	第７１回国連総会は、核兵器を禁止し廃絶する条約の交渉会議を行うことを決定された。今年３月２７日~３１日に第１会期がニューヨークにおいて１１５か国以上の政府代表・参加し行われた。６月１５日~７月７日には条約草案が示される第２会期の会議が開かれるとの事である。日本は歴史上、唯一の核兵器が実際に使用され、今なお１７万人余りの被爆者が心と体の傷に苦しむ国である。政府が先頭に立って核兵器禁止、廃絶の努力の先頭に立つべき責任がある。本市でも世界平和宣言都市としてこうした国際的な動きに連帯し核廃絶の機運を高めるときであると考える。 １、 ６月に第２会期の開催が予定されているが市長はどの様に思われるか。 ２、 日本政府は第２会期に欠席の態度を表明しているが、政府に会議への参加を求めていただきたい。 ３、 北朝鮮のミサイル発射に抗議の声明を出している。世界平和宣言都市として核兵器禁止条約の発効にむけて肯定的な声明を出せないか。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	天野　俊宏	所属会派名	新政クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
1,新市民会館の早期の着工と完成について	1. 本市にとっての市民会館の重要性について伺う。 2. 市民にとって利用しやすい施設としなければならないが、市民の意見等について、どの様にするのか 3. 今年度予算に市民会館基本計画策定事業として３００万円の事業費が計上され、また、今議会にも基本計画策定に４００万円の事業費を計上し、本計画策定後に、基本設計、実施設計を行い、平成３０年度中には着工との事だがスケジュール等、伺う。
2. 阪急京都線連続立体交差推進事業について	1. 連続立体交差事業は、事業費が相当大きなものになると思うが、安心安全な本市の実現や本市中心市街地発展のために実現させる必要があると考えるが、その為の基金等の創設は如何か、所見を伺う。

傍聴者　配布資料

3. ふるさと意識などについて	1. 職員の方のふるさと納税の状況について 2. 職員の向日市検定の受験状況について 3. 市外在住の職員の方と災害時について

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	飛鳥井佳子	所属会派名	

表題	質問事項（質問の要旨）
① 観光収入で栄える向日市にしていくために。	○ 先日の京都新聞「暮らしと京都観光」で、向日市が名指しで観光収入が少なく、宿泊施設がないことがクローズアップされていたので、早期の対策が必要だがどうか？ ○ 競輪場で、ジャズフェスや盆踊りの夕べなど、定例企画をし、高槻や神戸まつりのように何十万人の観光客を期待できるがどうか。 ○ 他市の成功例に学び、長岡京の中心であった向日市の文化財を無駄にせず活用する方策を！ ○ 道の駅づくりを急いでほしいがどうか。 ○ 体育館の歴史文化交流センターを観光拠点として観光バスを止め、新幹線から見えるので世界に向日市をアピールすべきだがどうか。 ○ 宣伝キャラクターをつくるべき。 ○ 他力本願の真意である自力をおこし、自ら打ってでる安田市政に期待しているので、市長だけでなく全市職員も後世に誉となる働きをしてほしいが。
②「終活」や「尊厳死」を行政が強制してはならないことについて	○ 京都市が３万部も終末期医療についての事前指示書と終活冊子を配付し、問題となっている。自治体が「死に方用意」を号令することに難病団体や医師から批判の声があがっており、それより「暮らせる社会づくり」や「福祉の切り捨て」をしないことが大事だ。向日市でこのようなことはしないと思うがどうか。手すりやスロープ等住宅の改良工事の祭、他市のようにこの費用を全額立替払い、「先払い」をさせるのではなく、一割の負担金を後払いにしてほしいがどうか？

③ 北野台貯留槽破損事件の今後について	○ 事件発覚当初、説明会で１億５千万円の道路下の貯留槽を市が提案された際、「万が一、この工事が効かなかった場合も市が対応する責任があるかどうか。」と席上私が質問し、「今後もしっかり市が責任を持つ」との答弁であったので、結露の工事などをしていただいているが、これからも、一生涯、北野台の住民の生活を守る責任が行政にあると考えるが明確な答弁を求める。 　この件は、市民にも、安田市長にも全く責任がなく、ただ今の裁判に負けた場合、前市長が責任を取るべきだと思うが、どう考えるか？
④ 女性活躍推進センターの正しい設計や役割にについて —１１項目の質問—	○「女性学」ジェンダー問題に見識のあるセンター長を。 ○ 調理室の配置。 ○ 女性問題アドバイザーや企業家育成セミナー講師等の配置。 ○ フィンランドの子育て「ネウボラ」の配置を。 ○ ハローワークの出先のように、就労支援の拠点。（職員の配置） ○ 手づくり製品販売スペース、キッサルーム。 ○ 性同一性障害等、性的少数者の支援。 ○ 親と子が楽しく遊べるスペース ○ 小、中学生が家庭科、技術科を男女とも共修できる場づくり。 ○ DV、ストーカー、児童虐待、セクハラ、パワハラ、性暴力等の相談がプライバシーを守れるなか弁護士と連帯を。 ○ 青少年の音楽ルーム、収録スタジオを。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	福田　正人	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
1． 食品ロス削減の取り組みについて	① 本市において、フードバンク団体と連携すれば食品を必要とされるところへ届けることができるが、取り組んではいかがか ② 本市において、お中元やお歳暮で家庭に食料が余る事が予想される８月と１月に食料を募集されてはいかがか ② 本市において、イベント開催や行事などに食べなくなった食料を募集されてはどうか ③ 賞味期限が近い防災備蓄食料について、「フードバンク」活動団体に無償提供してはいかがか
2 子ども食堂の設置の取り組みについて	① 本市において、子ども食堂が民間の方々により開始をされるが、本市はどのような支援・アドバイスを考えておられるのか
3．学校給食公会計化について	① 平成２８年３月議会において、公会計化について質問した折、教育長並びに市長から実施も含め調査研究する旨の回答を頂いた。 そこで現在の考えについて伺う

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	和島　一行	所属会派名	MUKO クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
１．府道 67 号線物集女歩道橋下と永田４差路の横断について	１、　物集女歩道橋下（物集女燈篭前～寺戸町新田）を歩行者、自転車が横断する際、車が右左折する際、危ない場面に遭遇する。信号機はつけられない、横断歩道はできない。このまま行政としてそのままにしておくことでよいのか伺う。 ２、　物集女街道と永田交差点で、同じく歩行者や自転車が横断歩道が設置してあるのに渡れないところをよく見かける。横断歩道は絶対に歩行者、自転車優先のはず、ところが自動車優先に感じる。策は無いものかを伺う。
２、生活困窮者世帯児童生徒に対する支援について	１、主となることは学習の支援であり、学力を身に付けることを目標とする　が、児童生徒が自立し、軌道に乗るような支援プログラムはどのように考えているのかを伺う。 ２、先生以外に他の分野のスタッフを配置する必要があると考えるが如何か。 ３、この教室に参加している児童生徒に食事の提供も考える必要がある。如何か。

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括・分割）

質問者氏名	北林重男	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．憲法違反の「共謀罪」を廃案へ追い込むことについて	１，国際条約締結のために「テロ対策」が必要だというウソについて ２，「一般人は対象外」というウソについて ３，「内心を処罰しない」というごまかしについて ４，「準備行為」の定義はなく、取り締まりの核心は「合意」にあることについて ５，安倍政権の狙いは、「もの言えぬ」監視社会づくりにあることについて ６，違憲立法である「共謀罪」法案を廃案へ追い込むことについて
２．介護保険法等の改悪案について	１，この法案は、高齢者、障害者、子どもの福祉サービスを一緒にして、サービス切り捨てと負担増を強いることへ踏み出すものであることについて ２，「我が事・丸ごと地域共生社会」として、これらのサービスを住民のボランティア組織や事業所に丸投げしようとしていることについて ３，国の責任を放棄し、「自助」「自立」「共助」を福祉・介護分野で本格的に具体化しようとしていることについて ４，障害者福祉サービスを提供する事業所が「共生型サービス」として介護サービスも提供できるようになり、介護保険が優先されることに対し、障害者団体から不安の声が出ていることついて ５，「地域共生社会」というのであれば、介護保険の利用者・家族、地方公共団体、事業所らの意見を十分に聞き、法案の審議を行うべきではないのか。

傍聴者　配布資料

３．子どもの医療費助成の拡大について	１，「償還払い」が受診抑制を生みだす要因になっており、「償還払い」をやめ、「現物給付」を実現することについて ２，国のペナルティーが医療費助成拡大の弊害となっており、ペナルティーの完全撤廃を国に強く求めることについて ３，本市は通院も中学校卒業までの無料化を子育て世帯は望んでおられる。積極的に検討し、具体化を図ることについて ４，国による医療費無料化制度の創設は喫緊の課題となっている。中学校卒業までの医療費無料化制度を創設するよう、国や京都府に強く働きかけていただくことについて
４．医療制度改悪について	１，「医療費適正化計画」がスタートするが、市民が診療抑制・治療中断を生みださないため、本市はどのような対策を図られるのかを問う。 ２，「地域医療構想」や「医療計画」により、患者の閉め出しと病床削減がさらに進められることになる本市はどのような対策を講じ、対処されるのか。また、市民に対する患者閉め出しや病床削減の中止を国に求めらるのでしょうか。 ３,都道府県を司令塔にして給付費抑制が図られます。本市はどのような施策を講じられ、給付費抑制を止め、市民の健康で文化的な生活を保障されるのでしょうかを問う。 ４，国の医療制度の連続改悪に対して、本市は国と対峙して、市民の命と暮らし、健康を守り向上を図られるかを問う。 ５，本市独自での保険料負担の軽減や医療費窓口負担の軽減などの諸施策を積極的に進めてほしいという市民の切実な願いに、本市はどのように検討され、具体化を図ろうとしているのかを問う。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	清水　敏行	所属会派名	新政クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
1　森本町の住宅開発について	森本町の薮路地区では開発面積が 3,000 ㎡未満の小規模な開発が４カ所あり、合わせると約４３軒で5,000㎡となりますが、いずれも、公園の設置義務はなく、公園整備費の納付に代える事が出来ます。 うちの、２件は道を挟んでおり合わせると面積は約4,000 ㎡となります、開発時期もずれますが、公園の設置義務はないのか。 開発地域の住民への説明会の有無は掴んでいるのか、また、防火用水池の設置予定はあるのか。 森本町下森本の密集地域の改善方法として、空き家や更地を市が買上げ、避難する公園としてはどうか。
2　運転免許証返納者への特典について	高齢者による交通事故が増えており、加齢に伴う機能の低下による運転操作に不安を感じ、運転免許証を返納する制度です。 今までの移動手段であった車の運転が、出来なくなり大変不便を感じ、後悔をされておられます。 この返却者に、向日市では何の支援もありません、このままでは、今後、自主返納を考えておられる方は躊躇されるのではないか。 ＪＲ・阪急電鉄のイコカカードやタクシーチケットなどを支援してはどうか。 せめて隣の長岡京市と同程度の支援は必要ではないか。

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問・~~分割質問~~）

質問者氏名	杉谷　伸夫	所属会派名	会派に属さない議員

表題	質問事項（質問の要旨）
１．市役所・市民会館の建替えについて	市長は市役所を市民会館との複合施設として建て替える方針を表明しました。平成３２年度完成を前提条件とした極めて短期間の計画であることから、懸念されることについて質問します。 （１）スケジュールに無理があるのではないか 他の市町の庁舎建て替え事業を調べると、基本構想の着手から完成まで、６～７年かけています。 ①本市では、基本計画策定時期をいつ頃に予定し、それまでにどのような市民参加のしくみが可能だと考えますか。 ②できるだけ早期の段階（基本構想案の段階）で市民に案を公表し、どのような施設を作ろうとしているのかを市民に伝えてほしい。 （２）毎議会、検討・進捗状況をしっかり報告し、議会に情報提供することを求めたいが、いかがですか。
２．子どもの貧困対策について	６人に１人の子どもが相対的貧困状態にあることが明らかになり、自治体にとってその対策は重要な課題です。 （１）向日市の子どもの貧困の実態調査の予定はありますか？ （２）就学援助の活用・改善について ①入学準備金を、入学前に支給できるようにしていただきたい。 ②平成２２年度よりクラブ活動費、ＰＴＡ会費、生徒会費が就学援助の対象に加わりました。本市でも支給対象に加えて頂きたい。 ③支援が必要な子どもたちの申請が漏れることのないよう改善を。 （３）一人親家庭の負担軽減に大きな役割を果たしている寡婦（夫）控除を、未婚の母親・父親に対しても適用の拡大を。
３．教員の長時間労働問題について	文科省が発表した小中学校教員の勤務実態調査結果によると、公立小中学校の教員の半数近くが「過労死ライン」の長時間労働の実態でした。このような現状を無くすため、本市で取り組む対策

	について伺います。 ①すべての対策の第一歩として、個々の教員の労働時間の記録が必要だと思いますが、いかがお考えでしょうか。 ②中学校では、部活動指導の改善が必須です。部活動指導員の配置の推進、部活動の時間規制、その他部活動に関わる教員の負担削減にむけた取り組みの現状と予定について伺います。
４．住民税の特別徴収税額決定通知書の誤送付によるマイナンバーの漏洩について	「市民税・府民税の特別徴収税額決定通知書」の誤送付によるマイナンバーの漏洩が、本市をはじめ各地で続発しています。 （１）本市は通知書を特定記録郵便で送付しましたが、国の財政措置はありますか？本市の持ち出しはいくらですか？ （２）本質的なマイナンバーの漏洩防止策は、記載をしないことです。その賢い対応をした市町村が多数あります。 ①マイナンバーを記載しない場合、本市にとって何か問題はあるか。 ②市民税・府民税の特別徴収税額決定通知書の送付は自治事務ですから、本事務に関する法律の解釈や運用についての国の通達は原則として地方自治体を拘束しないと考えるが、いかがか。 ③今年度のトラブルの経験を踏まえ、来年度はマイナンバーを記載しないことを求めます。
５．市民の立場に立った要介護認定の運用を求めることについて	実態と合わない要介護認定がされないような対策と、要介護認定結果に納得できない場合、要介護者本人・家族の立場にたった対応をすることについて問います。 （１）実態に合わない要介護度の認定にならないよう、どう対策が取られているのでしょうか。 （２）要介護認定結果について、要介護度が下がる場合、ご本人やご家族への説明が必要ではないでしょうか。 （３）要介護認定に不服がある場合、審査請求だけで無く、相談窓口など、もっと身近で現実的な方法も案内していただけませんか。 （４）向日市では、要介護度の重い人（要介護３～５）の割合が年々減少していますが、原因は何でしょうか。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	冨安輝雄	所属会派名	公明党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．熱中症対策について	１．近年の本市小中学校での熱中症の発生状況と発生時の対応について ２．学校および主要な公共施設に冷水機の設置を進めることについて ① 学校施設の冷水機設置状況について ② 公共施設の冷水機設置状況について ③ 学校および公共施設へ順次冷水機の設置を進めていただきたいが如何か。また、その際には小さな子供や車椅子の方も利用しやすい底床タイプやバリアフリータイプの冷水機も設置していただきたいが如何か。
２．災害対策について	１．災害発生時の避難所運営について ① 避難所運営マニュアルの整備状況について ② 毎年行っている向日市防災訓練の『避難所開設運営訓練』は内閣府のガイドラインや指針に基づくものとなっているのか。 ③ 避難所支援班はどのように組織され、災害時にはどのような動きとなるか。 ④ 昨年の台風10号で被災した岩手県岩泉町では避難所運営マニュアルが整備されていたにもかかわらず、役場職員が初動期の避難所運営に携わった。このことは円滑な災害対応に影響を及ぼしかねないことであり、本市においても災害発生時の職員の動きを再度点検し、住民の安全確保を期すべきと思うがどうか。 ２．災害時における避難所でのお湯の確保について

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	太田秀明	所属会派名	MUKO クラブ

表題	質問事項（質問の要旨）
１．一連の不可解な問題の行政処理姿勢について	平成 20 年度の「石田川 2 号幹線事業に於ける追加工事分 2 億円の増額市民負担」、「平成 21 年度の北野台雨水貯留槽漏水事故による総額 1 億 5 千万円の市民負担」、「平成 26 年度災害用備蓄物購入不正支払いによる 750 万円の損害」、「平成 27 年度の市民体育館空調設備整備事業に於ける補助金 1 億円の損害」等々の一連の行政処理姿勢について、どの様に自己分析をされているのか、お伺いする。 　また、上記一連の問題を含め、補助金獲得を第一優先に、最近の事業提案には①長期的ビジョンの確立、②積極的な情報公開、③市民への説明責任を果たすことの意識が希薄になっているのではないかと懸念するが、どの様に自己分析をされているのか、お伺いする。
４．	
３．	

傍聴者　配布資料

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 分割質問

質問者氏名	常盤　ゆかり	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１.、教育勅語復活の動き、「特別の教科　道徳」の問題点について	１，「憲法や教育基本法等に反しないような形で教育に関する勅語を教材として用いることまでは否定されることではない」と閣議決定された。審議を通して市長・教育長の感想を聞く。 ２，公人である稲田防衛相の教育勅語肯定発言について「もっともだ」と思われるか。 ３，学校法人「森友学園」籠池氏は、ホームページ上で、教育の目的は「国家に貢献できる人材の育成」であり、「今の公立小学校は堕落している」と主張していることについて、教育長の見解はどうか。 ４，１９４８年で衆参両議院で教育勅語否定する決議があげられている。稲田発言の「教育勅語の精神は取り戻すべき」は、国会の決議に挑戦するものではないか。 ５，「特別な教科　道徳」は点数はつけないが子どもたちを評価するものである。固定観念を身につけさせることになるのではないか。 ６，新学習指導要領の幼稚園、保育園への「道徳」「愛国心」　の持ち込みについて
２．留守家庭児童会の改善について	１，大規模化解消のために、施設の改修、増築、老朽化対策を ２，５．６年生の対応について ３，昨年の夏期入会児童数は２００人を超えた。今年の夏期対策はどのようになっているか。 ４，正規指導員の新規採用計画について ５，いつでも誰でも利用することができる児童館の整備について

傍聴者　配布資料

３．教員の多忙化解消と教育の諸課題について	１，本市での教員の勤務実態調査と多忙化解消について、引き続きどのような対策をとるのか ２，教職員定数の抜本的改善、給特法の改正など、国や府に対して働きかけることについて ３，全国一斉学力テストは税金の無駄遣いではないか。教育条件の改善・整備に使うべきではないか ４，全国一斉学力テストの結果公表はしないこと ５，本市のＬＧＢＴ教育の取組みを聞く

傍聴者　配布資料

一般質問通告書（総括質問）

質問者氏名	村田光隆	所属会派名	会派に属さない議員

表題	質問事項（質問の要旨）
１．本市の観光施策について	平成 27 年 2 月に京都で 3 番目となる歴まち認定を受けたが、本市の知名度の低さに加え、環境の整備ができていないこともあり、観光客を全く呼び込めていないのが現状である。 向日市観光戦略プランは、本市の観光振興の弱いところをよく分析されている。 例えば、史跡長岡宮跡など文化財や観光資源があるが、狭い道路に加え、鉄道駅が多くあるにもかかわらず、バスの交通網が弱く利便性が良いとは言えない。 また観光商品の開発や宿泊施設の誘致が課題であると記載されている。 そこで本市の観光施策を個別具体的に提案する。 １．テレビ番組の活用 長岡京市、京丹後市などでは、NHK の大河ドラマを誘致しようと、6 年前から「NHK 大河ドラマ誘致推進協議会」を設立し、本市も参加していた。 しかし向日市と明智光秀や細川氏とのご縁は薄く、仮に誘致されても恩恵があるとはいえない。 全国各地では、自治体の大河ドラマの誘致合戦は熾烈を極めているが、テレビ番組はドラマだけではない。 町そのものを紹介する番組もある。 土曜の夜7時半のNHKブラタモリという番組があり、タモリさんが専門家と町を歩いて、歴史や崖・壁を紹介していく。 本市には史跡長岡宮と長岡丘陵があり、同番組を誘致してはどうか。 ２．SNS の活用について 現在本市では、フェイスブックを使って町の情報を発信しているが、月に何回か投稿されているだけで、味気ないものとなっているように感じる。 向日市の行事を紹介するだけでは限界があるので、もっと広い視点で発信してはどうか。

３．歴食で町おこし
その地域の歴史にちなんだ菓子や食事を、各地と連携し、発信していくという歴食 JAPAN がある。
本市には、長岡京時代の食事の一部を再現した料理はあるが、完全再現料理はない。
産業振興課によると、味に問題があり完全再現は難しいということだが､味まで完全に再現する必要はなく、現代人の味覚に合わせれば良いと思う。
向日市文化資料館では、長岡京の貴族料理、役人の料理、庶民の料理の 3 種類の模型が展示されている。
本市ではホテル誘致の検討が始まった。
模型にある料理をホテルで、夜は貴族の料理を、朝には役人と庶民の料理を提供してはどうか。
名乗りを上げたホテル事業者へ提案していただきたい。

奈良時代の宮廷料理
（歴食 JAPAN　HP より）

４．プロ 3 球団との交流
本市では「京都サンガ F.C」「京都ハンナリーズ」「京都フローラ」の在京 3 球団とフレンドシップ協定を結んだ最初の自治体である。
この強みを活かした催しを企画できないか。

５．ブレーンストーミングと KJ 法で市民からアイデアを募る
昨年 8 月に実施された巡回バスの懇談会の方法と似ている。
観光協会や市職員、議員が考えるだけでは限られるため、広く市民のアイデアを募ることを提案する。

傍聴者　配付資料

一般質問通告書 総括質問

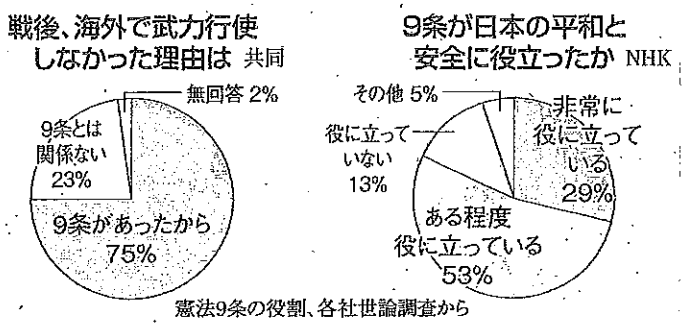
質問者氏名	山田千枝子	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１、ふるさと向日市創生計画の見直し及び観光戦略について	５月１１日の「ふるさと向日市創生計画策定委員会」を傍聴。計画の目的は老若男女を問わず、誰もが安心して暮らせるまちへと発展させることです。国では安倍政権は外国人観光客の拡大をめざす「観光立国」を経済政策「アベノミクス」の柱のひとつとし、リニアへの３兆円の財政資金の投入、安全置き去りの民泊新法、カジノ解禁を押しつけようとしている。市は観光を強くアピールして通り過ぎるまちからの脱却としている。どの自治体も観光、観光といって莫大な予算を注ぎ、観光客のとりあいとなっている。市民からは「京都という世界に知れ渡ったブランドがある中で向日市に立ち寄る観光伽がどんどん訪れるとは考えられない」との声も多々聞く。観光重視での住みたいまちより、市民生活重視のほうが住みたいまちと思うが市長はどうか。観光戦略による今後の人口増見込みについて。観光重視での観光整備の全予算投入と今後の市税収見込みについてのシユミレーションを示せ。
２、　待機児童解消及び民間園の選定など保育所問題について	今年度当初の待機児童は３８人と昨年当初の待機児童６人から大幅に増加している。「保育所の充実が向日市の良いところ」というブランドが安田市政のもとで後退したというのは否めない。今後数年間に及ぶ保育所入所ピーク時の待機児童解消に向けての見込みがたたないではすまされない。待機児童の解消対策を。待機児童の保護者への対応について。監査報告にあったよう

	に第６保育所の慢性的な保育士不足により 日常業務における保育体制に不安な面が見られるため早急に質の高い保育士の補充を行い、計画的な人員配置が行われるよう望まれるとあった。保育士や調理師不足は第６保育所だけの問題ではない。定員より大幅に入所増の公立園。監査意見をどのように受け止めているのか。正職員を補充することについて。第２保育所のあとの民間保育所設置運営法人公募選定委員会が開かれ傍聴。１５０名の定員と４０名程度の放課後児童クラブの併設で整備するとのこと。民間保育所とセットとなっているのは留守家庭児童会を始めて民間導入していくことになる。民間保育所の選定基準からセットで建設をすることを切り離すこと。保育所の建設予算を組むのではないか。民間保育所は保護者会をつくらせないところが殆ど。保護者会をつくるよう市の指導を。女性活躍推進センターは市長も子ども食堂などに使えるようにと答弁されていた。目的と多少違っても市民のニーズに沿ったセンターの活用ができるようにして頂きたいがどうか 市民や雄編地域の意見要望を聞く会を行え。
３、介護保険の新総合事業などについて	今年度から要支援向けのサービスである「訪問介護」と「通所介護」が市の新総合事業に移行された。現在要支援１は３１４人、要支援２は３２３人と聞いている介護認定者の約２４，３％を占めている。介護事業所の撤退が全国でも増加している。介護に従事する職員の賃金が安価すぎるなどの問題もある。先日、シルバー人材センターの家事援助サービス講習のチラシが配布されていた。シルバー及び今後新総合事業に算入する事業所があるのか。市内の介護事業所の職員の賃金実態などの調査を行なえ。要支援者が今まで通りのサービスを受けられるようにして頂きたい。

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	松山幸次	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
1．安倍首相の「自衛隊明記」改憲論について	①今年の憲法記念日を前に、報道各社が世論調査をを行った。  憲法9条の役割、各社世論調査から 「９条が日本の平和と安全に役だっている」が初めて８割を超え、憲法９条改正「必要ない」が５７％、そして、安倍首相の下での改憲反対が５１％です。こんな世論調査の特徴について、市長のご所見を。 ②安倍首相は憲法９条に新たに「第３項」を設け、自衛隊を明記。これは、海外での無制限な武力行使を可能にするもので、２０２０年の憲法改正を目指している。世界平和都市宣言をしている市長として、どのような認識をもっておられるか。
2、災害備蓄物資の不正会計処理と、市職員の思い切った増員について	①二度と不祥事を起こさないためには、市職員の増員が特に大切。先の議会で強く要望し、市長も増員を約束されたが、職員数は２８年４月１日が３９０人。２９年４月１日３９１人と殆ど増えていない。思い切った増員計画を。

3、コミバスの早期運行について	①7ヶ月ぶりに市地域公共交通会議が開かれるが、バスルートは京大にまかせてよかったのか。 ②今後、バスルート・バス停の決定のプロセスを。 ③「ふるさと向日市創生計画」どおり、コミバスを運行するため、今年度早い時期に「試走」を。
4、市庁舎と市民会館の複合施設建設について	①「複合施設建設計画」について、いつ、市民と、議会の意見を聞くのか。 ②事業手法（資金調達・設計・建設・維持管理）などはすべて、市直営か。 ③新しい市民会館は今までどおり、市民団体や政党が自由に使え、中央公民館を併設し、公民館活動も自由にできると考えて良いと思うが、どうか。
5、水道事業は広域化・民営化ではなく、料金値下げを	①国が水道事業の広域化・民営化を迫っているが。 ②府が今、府営水道ビジョンの改訂に取り組んでいることについて。 ③「向日市の水道料金は高くない」という市長の認識について。 ④向日市の水道料金値下げについて。
6、地域の問題に関連して	①ひまわりミラー交差点のポストコーン改修を。 ②通学時間帯のペースメーカー車試走について。 ③地域自治会からの「市道側溝補修要望」について。 ④向日市の「ごみ有料化の検討」を止めることについて。

傍聴者　配布資料

一般質問通告書 総括質問

質問者氏名	丹野　　直次	所属会派名	日本共産党議員団

表題	質問事項（質問の要旨）
１．高浜原発４号機再稼働に反対表明することについて	１、３月 28 日に大阪高裁は住民らの訴えに対して不当判決を下しました。 1 年 3 ヶ月ぶりに 5 月 17 日高浜 4 号機再稼働しました。続いて 3 号機も再稼働をするとしています。市長はこれまでからの答弁で、「将来的には原発は廃止・・・」を述べています。今から反対の表明すべきだ。 ２、本年 1 月 27 日の高浜原発基地内で高さ 112 メートル大型クレーンが 2 号機燃料プール建屋に倒壊する事故がありました。前議会での市長答弁は「周辺環境への影響はなく燃料にも影響はない。」と答弁されていました。しかし実際はどうなのかというと重大事故になりかねない問題です。 そこで４月７日には関電副所長から高浜原発３・４号機の再稼働に当たってクレーン倒壊の謝罪表明がされたが、本当に安全が担保されたのか市長の見解を問う。
２、交通安全対策とくらしの道路整備について	１、向日町警察署管内の交通事故発生状況について ❶行政区別の昨年中若しくは今年の各月毎の事故発生件数、負傷者、重傷者等の推移。国・府道（向日市内）、市道ごとに、❷類型別の状況、❸年齢別、❹時間帯別の発生状況は。 ２、必要な箇所に警察官を配置する要請してはどうか。 ３、４月から向日町競輪開催時の窓口業務の民間委託化が始まっていますが、場外の警備員配置が一部変わっているとの住民から指摘されていますがどのようになっているのか。ガードマン配置で人数及び箇所は変更があるのか。 ４、府道西京高槻線（寺戸区事務所前）250 メートル間の工事が本年度完了にむけて行われています。進捗状況と今後の北進計画（その 2）について伺います。

	又、❶物集女２工区❷中垣内交差点改良❸福祉館館前交差点改良の今後の事業予定、計画はどうか。 ５、府道上久世石見上里線の南端交差点改良工事の歩行者安全や進捗状況は、併せて慶昌院前付近ですが。大牧から東行きは下り坂道でスピードが出る訳ですが安全対策をすべきではないか。 6、,阪急東向日駅前の 2087 号線延長整備の（飲食店跡）進捗状況を伺います。現在、フェンスがされていますが道路工事開始時期と残りの土地の利用計画は、歩道の路面や舗装改修等について伺います。 ７、暮らしの道路と交通安全に関わって、阪急東向日駅前整備について質問します。阪急電鉄との話し合いはすすめているのでしょうか。
３、貯留槽破損損害賠償裁判勝訴にむけた取り組みについて.	１、本格的な裁判が始まりました。5 月 18 日に開かれた口頭弁論で「証人喚問」がおこなわれています。市はどういうことを主張されたのか伺います。 ２、次の口頭弁論が６月と７月の２回予定されていますが、口頭弁論が終了すると判決が出される訳ですが、それまでの間に裁判状況を市民に知らせること。 　裁判勝訴に望む基本姿勢を改めて伺います。 ３、向日市が京都地裁に提出いている本裁判にかかる全ての訴状を市民と議会に情報公開すること。これまでの論点整理をして相手の主張の違いを議会に情報公開をすること。 ４、損害額（１億５０００万円）に加えて更なる税金の投入などによって市民負担の回避すべきだ。